

「認知症になってからも地域で自分らしく暮らそう」 ～ひと足先に認知症になった私が今体験している事、伝えたい事～

認知症は誰でもなりうる身近な病気です。

認知症の本人が、自分らしく前向きに生きる姿を自ら発信する「希望大使」の活動を知っていますか？
安心して住み慣れた場所で暮らし続けられるように自分や家族のために一緒に認知症について学びませんか？

日時

8月29日（土）



午後1時30分～3時30分（受付午後1時～）

講師

春原治子さん（認知症本人大使「希望大使」）



認知症本人大使「希望大使」 オレンジサロンhinata bocca代表
小学校教諭を定年退職後、民生児童委員や放課後児童広場立ち上げ、特養ボランティア
や地元自治会サロン活動など幅広く地域活動に携わる。

2017年頃より物忘れが多くなり、認知症と診断されるが前向きに受けとめ、公表。
2020年1月厚生労働省より、認知症本人大使・希望大使に任命され、自らの体験を
もとに「新しい認知症観」に基づいた認知症への関心と理解を深めるための普及・啓発
活動など多忙な日々を過ごしている。



櫻井記子さん（ジェイエー長野会ローマンうえだ看護師/春原さんパートナー）

特養ローマンうえだで看護師として、認知症ケアや人材育成に携わり、施設長を経て
現職。

2001年より、豊殿地区「安心」の地域づくりセミナーの企画、運営に携わり、セミ
ナー受講生と共に地域づくりに参加。特養や地域で多くの認知症の人の支援に携わり、
誰もが安心して自分らしく、尊厳ある人生を送るための地域づくりに向けて、春原治子
さんとともに、当事者の活動支援を行っている。

参加費

無料

場所

役場2階 会議室

申し込み〆切

8月14日（金）まで
※当日の参加も可能です

送迎します！

ご希望の方は
申し込み時に
お伝えください。



申し込み
問い合わせ

木島平村地域包括支援センター
0269-82-4771（直通）